

栃木県立石橋高等学校科学部の活動方針及び年間活動計画等				
目標	1. 部活動の実施にあたり、生徒の安全を第一に考えて実施し、怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 2. 活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 3. 生き物を飼育することで、その生き物をよりよく知るとともに、豊かな情操を育む。 4. さまざまな現象に対して抱いた疑問を見出し、問いを立て、科学の方法を通してその問いに答える。 5. 文化祭で日頃の活動内容を発表、紹介することで、科学の面白さや不思議さを多くの方に知ってもらう。			
活動方針	1. 生徒の健康管理と安全確保に十分に配慮する。 2. 学校生活や授業等に支障のない範囲で、効率的・効果的な活動を行う。 3. 興味を持った科学現象に対してアプローチしながら、疑問を持った現象を整理し仮説を立て、自分たちで考えた実験方法で仮説を検証する。それを文化祭や科学展などで発表、紹介する。 4. 生徒同士や生徒と教師等が協働して課題解決に取り組む。			
休養日	○ 生 物 班 毎週火、水、金曜日。長期休業中は部員間で当番を決めて、飼育にあたる。 ○物理・化学班 毎週月、水、木、土、日曜日。長期休業中に活動をする場合は、学期中に準じた扱いとする。 ○ 天 文 班 活動日はできるだけ調整する。土日の活動は、天文現象が数年に一度で、観測可能な場合のみ行う。天候急変の場合すぐに活動を休止する。			
活動時間	○ 生 物 班 毎週月、木曜日の放課後、1時間程度。夏季休業中の後半から文化祭にかけては、毎日2時間程度。 ○物理・化学班 毎週火、金曜日。平日は2時間程度とし、休業日に活動する場合は4時間程度とする。定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。 ○ 天 文 班 活動時間が日没後になるが、保護者との連絡を十分に行い、下校時の安全を確保する。定期試験前・中に数年に一度の現象が観測できる場合は、事前に校長に申し出て承認を得る。			
月	活動内容・参加予定大会等			その他
4月	生物班	物理・化学班	天文班	
	・カメと金魚、メダカの飼育 ・クラゲ各種のポリプの飼育 ・植物の世話 ・研究テーマを考え、仮説を立て実験方法を検討する	・研究テーマに沿って実験、検証を進める	・天体望遠鏡の基本知識の獲得	
5月			・観察会の実施	
6月				
7月			・石高祭準備（未定）	
8月	石高祭発表準備（未定） 石高祭参加発表（未定）			
9月		○日本学生科学賞作品出展（予定）		
10月			・観察会の実施	
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				